越野運送
福壽氏が副所長に

【大阪】越野運送（越野泰弘社長、大阪市都島区）で新たに昨年12月20日から新体制になり、福壽新一氏が副所長に就任した。

福壽副所長は、同社に入社して13年目、今まで夜間配送の班長として現場を引っ張ってきた。一度も配車経験がないため、現在、配車の勉強を日々している。

現場を今までしてきた強みを生かして営業や配車を今後していくことが目標で、杉崎幹太所長と河野守忠氏、寄川修氏の両マネージャーのサポートを受けながら頑張っている。

福壽副所長

福壽副所長は「副所長就任の辞令には驚いたが、せっかく与えてもらえた役職で、役割を果たしていけるように頑張っていく」と意気込み「周りにサポートをしていただいているので感謝の気持ちを忘れずに1日でも早く1人前になれるようにする」と語る。

また、「配車経験がないのでフリー車の配車は苦戦しそうだが、周りと意思の疎通を図って次の世代にスムーズにバトンタッチができるように組織の構築を図りたい。今の専務が社長になるときに良い流れで引き継げるような組織を構築していけるよう、日々勉強して取り組んでいく」と話す。

（中村優希）

物流 Weekly 2020年1月28日号